

## 小野活性化協議会広報誌

小野夢プラン

やはす

第2号(平成29年8月)

協議会は、より良い小野  
地区の将来を形づくる活動を  
することを目的としています

### 小野活性化協議会

副会長 中島一雄

今回小野活性化協議会がお世話になっていますコーディネーターの安藤先生から『ここで暮らし続けたいの思いをつなぐ』という言葉を教えて頂きました。小野地区の現状を見ると、「このままでは」と少なからず不安視されている方もおられると思います。今後10年後、20年後、子や孫に何が残せるかと考えると、後世に引き継ぐことの大切さや、故郷の四季折々の風景は代え難いものです。安藤先生の言葉から少子高齢化が顕著な小野地区をより強く活性化する必要性を感じている次第です。

昨年の日本の総人口が初めて減少に転じ、隣の島根県では大正時代の人口を下回ったと言われています。

「過疎」と言う言葉も島根県から発生したと言われています。現実を直視し今課題となっている事をこれから少しでも早く実現できるよう活動してまいりたいと思います。皆様の御意見も宜しく願います。

### 平成29年度「やまぐち元気生活圏形成推進事業」

昨年度に引き続き、本年度も助成金交付が決定し、活動を始めました。

## 活性化への取組みが始まりました

### 診療所グループ リーダ 吉松 隆

「幸せます小野デイステーション」と活性化の  
コラボレーション

先日、7月25日(火)に第1回目の「小野デイステーション」を開催しました。

「小野デイステーション」は、高齢者の介護予防と外出支援を主目的に、地域で買い物もでき、地域の人々が集まることが活性化に繋がるとの思いで、社会福祉協議会、民生委員、小野中学校の生徒さんにも協力をいただいて開催しました。

暑い中で17名の参加があり、概ね楽しく過ごしていただきました。

詳細は、次回号(第3号)で紹介します。

なお、次回開催は8月22日(火)です。

### 小野活性化ホームページ 事務局

ホームページを作成しました。(スマホも)

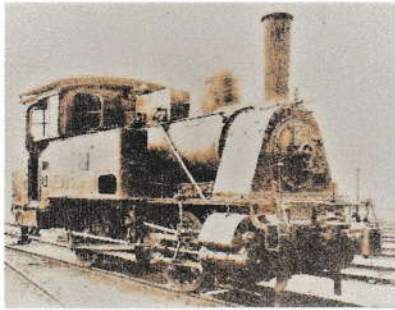
<http://ono-yahazu.sakura.ne.jp>

### 直販及び特産物加工品グループリーダ 八木静也

4月15日、16日の両日宇佐八幡宮で開催されたシャクナゲ祭りに参画し、直販グループ及び加工品グループの具体的活動を開始しました。次いで5月3日～5日開催の鯉のぼりの川流イベントに対応しました。多くのお客様にうどん、お弁当、コーヒーセット等をご提供し喜んでいただきました。併せて、地域のとれたて野菜販売、お漬物等を試験販売し完売する盛況でした。今後は特産物の製造販売体制を整え本格的取組みをしてまいる予定です。

### 小野地区活性化のロゴマーク募集 事務局

「小野活性化のロゴマーク募集」を始めます。小野地区及び中学生の皆さんに募集要項を全員配布し、地区外の方にはホームページで募集をします。(〆切10月30日)奮って応募ください。



# りレーエッセイ

## 事務局だより

### 協議会の運営

昨年度は、運営会(役員)を中心に進めましたが、今年度は幹事会(問合せ先メンバー)を中心に進めることになりました。

### 補助金事業

平成28年度に続き平成29年度も「やまぐち元気生活圏形成推進事業」に取り組むことになりました。県の支援を受けて活性化事業に取り組みます。

## 編集後記

### 小野デイステーション

8月22日に第2回の「小野デイステーション」が開催されます。ぜひ奮って参加ください。「やはず第3号」はその特集号の予定です。

### 安藤周治先生

第1号でご紹介しました安藤先生には、本年度も引き続きご指導をしていただきます。

## 防府市総合政策部 市民活動推進課長 森川智子

- 新年度が始まったと思ったら、あっという間に厳しい残暑の季節になりました。小野地域の皆さんが「夢プラン」の作成に取り組んでおられた頃から関わらせていただいて、早いもので今年で丁度3年半となりました。
- 山口県の中山間地域では、地域の将来計画「夢プラン」の作成が進められており、現在62の地域で「夢プラン」が作成されています。防府市で「夢プラン」を作成されているのは小野地域のみですので、他の地域へも「夢プラン」作成の取組が広がることを期待しているところです。
- 「夢プラン」は、作成されるまでに時間を要するものですが、本当に大変なのは、実現に向けたこれからの取組であろうと思います。幾多のハードルを感じる中で、活性化協議会のコーディネーターである安藤周治先生の、多くのご経験に基づく前向きなアドバイスと、これまで頑張ってきた協議会の皆さんの思いに、私も背中を押されています。
- 地域活性化と聞くと、何かイベントを開催するのが目的と考えてしまいますが、人口が減少し、地方から若い世代が流出している現代社会においては、「今暮らしているこの場所に、安心して暮らし続けることができる」ことが、地域の活性化であり、「夢プラン」の目標だと思っています。
- 行政だけではできないこと、地域の皆さんだけではできないことを、お互いのできることで補い合いながら、小野地域の皆さんの「夢」の実現を後押しできればと思います。

## 問合せ先

会長	清水 浩司	36-0525
副会長	八木 静也	36-0545
副会長	中島 一雄	36-0557
渉外	吉松 隆	36-1863

会計	東福 和美	36-0230
幹事	池田 圭介	36-0361
幹事	石井 輝男	36-0200
監査委員	本廣 哲夫	36-1089
事務局	石丸 祐司	36-0289